

利用上の注意事項： 本資料に記載した処置内容は、各種の公表資料等をもとに基本的な対応策をとりまとめたものです。
状況によっては、他の方法がより適切な場合もあります。不明の点は、専門家にお問い合わせください。

		一般原則				
		応急措置	修復	保存	出典、参照資料	備考
被災資料（コンテンツ）の種類	紙	<ul style="list-style-type: none"> ■間紙をはさみ、平らにして乾燥。間紙が湿ったら交換。濡れたまま無理に広げない。 ■多すぎて48時間以内に乾燥できない場合は冷凍。 	(作成中)	(作成中) 燻蒸、脱酸など	<ul style="list-style-type: none"> □文化財防災ウィール（文化庁） http://www.bunka.go.jp/bunkazai/tohokuji-shin-kanren/pdf/jyoho_03.pdf □資料ごとの初期対応メモ ダイジェスト（東京文化財研究所） http://www.tobunken.go.jp/~hozon/rescue/summary110613-2.pdf 	
	本	<ul style="list-style-type: none"> ■（洗浄が必要なら）閉じた状態で。 ■完全に濡れているなら、吸取り紙を挟み、交換しつつ平置き。 ■部分的に濡れているなら、90度の角度で本を開いて立たせる。 ■ほぼ乾いているなら、そのまま風乾。 	(作成中)	(作成中) 燻蒸、脱酸など	<ul style="list-style-type: none"> □文化財防災ウィール（文化庁） http://www.bunka.go.jp/bunkazai/tohokuji-shin-kanren/pdf/jyoho_03.pdf □資料ごとの初期対応メモ ダイジェスト（東京文化財研究所） http://www.tobunken.go.jp/~hozon/rescue/summary110613-2.pdf 	
	・（銀塩プリント） 写真 （銀塩フィルム）	<ul style="list-style-type: none"> ■アルバム、フレーム等から出す。（情報はすべて保存のこと） ■冷たくきれいな水で洗い流す。表面に触ったり汚損しないように。 ■何も写っていない部分をクリップではさんで吊るす、写真表面が重ならないように並べる等して乾燥。 ■大量で間に合わなければ冷凍。但しガラス原版を冷凍しないこと。 	■（もしするなら）スキャナでデジタルデータ化し、画像処理。	■再プリントないしデジタルデータを保管	<ul style="list-style-type: none"> □文化財防災ウィール（文化庁） http://www.bunka.go.jp/bunkazai/tohokuji-shin-kanren/pdf/jyoho_03.pdf □水害被災写真の救済に関するガイドライン（日本写真学会） http://www.spstj.org/item/pdf/1337314484_event_pdf2.pdf □写真救済プロジェクト（富士フイルム） http://fujifilm.jp/support/fukkoshien/index.html 	
	写真（昇華型） （店頭セルフプリント）	■乾燥後、綺麗な濡れ雑巾等で拭く（昇華型同士なら乾燥ではがれるため洗浄不要）	■（もしするなら）スキャナでデジタルデータ化し、画像処理。	■再プリントないしデジタルデータを保管	□その他、銀写真プリント以外の写真プリントでの対処法 http://fujifilm.jp/support/fukkoshien/faq/article006.html	
	写真（インク顔料）	■洗浄を短時間にとどめる	■（もしするなら）スキャナでデジタルデータ化し、画像処理。	■再プリントないしデジタルデータを保管	□その他、銀写真プリント以外の写真プリントでの対処法 http://fujifilm.jp/support/fukkoshien/faq/article006.html	
写真（インク染料）	■洗浄を短時間にとどめる	■（もしするなら）スキャナでデジタルデータ化し、画像処理。	■再プリントないしデジタルデータを保管	□その他、銀写真プリント以外の写真プリントでの対処法 http://fujifilm.jp/support/fukkoshien/faq/article006.html		

利用上の注意事項： 本資料に記載した処置内容は、各種の公表資料等をもとに基本的な対応策をとりまとめたものです。
状況によっては、他の方法がより適切な場合もあります。不明の点は、専門家にお問い合わせください。

		一般原則				
		応急措置	修復	保存	出典、参照資料	備考
被災資料（コンテンツ）の種類	（フロッピーディスク） 電子媒体 テープ	<ul style="list-style-type: none"> ■ディスク（円盤）をケースから取り出し、洗浄する。 ■毛羽立たないタオル等で乾燥。 ■別のケースに入れてコピー。 	（特になし）	（特になし）	<ul style="list-style-type: none"> □文化財防災ウィール（文化庁） http://www.bunka.go.jp/bunkazai/tohokuji/shin_kanren/pdf/jyoho_03.pdf 	
	（磁気テープ） 電子媒体	<ul style="list-style-type: none"> ■ネジ、爪等を外し、カセット・シエルのフタをとる。 ■リールを取り出し、洗浄する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■複製を作成 ■デジタルデータ化し、画像処理 	<ul style="list-style-type: none"> ■原本を安全に保管するほか、デジタルデータを併せて保管（水没・塩害の長期的影響に備える） 	<ul style="list-style-type: none"> □被災した家庭用ビデオテープ（VHS, VHS-C, Hi8, miniDV）の応急処置 http://fps.sakura.ne.jp/wordpress/wp-content/uploads/2012/07/video.pdf 	
	（フィルム） （8mm）	<ul style="list-style-type: none"> ■フィルムをリールから引出し、洗浄する。 	（作成中）	（作成中）	<ul style="list-style-type: none"> □水損フィルム（8mm）の応急処置 http://www.homemovieaday.jp/files/fps-fsp2011-1.pdf 	
	絵画 （油絵）	<ul style="list-style-type: none"> ■額から取り出す（木枠から絶対に外さない） ■画面を上向きに水平に置く（直射日光は禁物） ■（ガラスカバーがあり、張り付いていたら）額のままガラス面を下にして乾燥。 	■専門家に依頼	<ul style="list-style-type: none"> ■原本を安全に保管するほか、デジタルデータを併せて保管（水没・塩害の長期的影響に備える） 	<ul style="list-style-type: none"> □文化財防災ウィール（文化庁） http://www.bunka.go.jp/bunkazai/tohokuji/shin_kanren/pdf/jyoho_03.pdf □資料ごとの初期対応メモ ダイジェスト（東京文化財研究所） http://www.tobunken.go.jp/~hozon/rescue/summary110613-2.pdf 	
	絵画 書跡（日本画・	<ul style="list-style-type: none"> ■乾燥させてカビ等の被害を可能な限り予防することが目的 ■本格的な対応は、専門家を待つ 	■専門家に依頼	<ul style="list-style-type: none"> ■原本を安全に保管するほか、デジタルデータを併せて保管（水没・塩害の長期的影響に備える） 	<ul style="list-style-type: none"> □資料ごとの初期対応メモ ダイジェスト（東京文化財研究所） http://www.tobunken.go.jp/~hozon/rescue/summary110613-2.pdf 	
	<ul style="list-style-type: none"> ■真水より塩水の方が、カビが少ないという現象は観測されているが、いずれにせよカビの発生に留意は必要。 ■海水に濡れた状態での殺菌燻蒸によるリスクへの指摘あり（東京文化財研究所）。 	---	---	<ul style="list-style-type: none"> □水・塩水で被災した資料の殺菌燻蒸の注意点：資料中の水分・塩分による副生成物の生成量の調査結果について http://www.tobunken.go.jp/japanese/rescue/20120424-2.pdf □海水で濡れた資料を殺菌燻蒸することによる発がん性物質等発生のリスクの調査結果について http://www.tobunken.go.jp/japanese/rescue/110829.pdf □被災文化財について殺菌燻蒸、およびその後のクリーニングを実施する場合の注意点 http://www.tobunken.go.jp/japanese/rescue/110706.pdf 		